KUMAGAYA

市報くまがや

8

2023.AUG

Vol.215

未来へと進むため 熊谷スマートシティが 今、動き出す



市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

熊谷市では、デジタル技術やデータを活用したまちづくり「スマートシティ」を推進しています。これからの熊谷市がどのように変わっていくのか、ぜひご覧ください。



私たちの暮らしは、
これからどんなふうに
変わっていくのだろう。

未来へと進むため 熊谷スマートシティが 今、動き出す

◆政策調査課 内線560

実証実験を経て、いよいよ社会実装へ

熊谷市は、「デジタル技術やデータを活用したまちづくり」を行う準備として、令和2年度から実証実験を重ねてきました。

そして令和5年度は国から「データ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組」と評価され、交付金を受けて「スマートシティ」の政策を進めています。

スマートシティではシステムの導入や官民各種のデータ活用を通じて、「地域の課題解決」や「新しいサービスの創造」などを行うことが可能になり、まちの持続性を高める効果が期待されています。しかし、地域によって課題や欲しいサービスが異なることから、概念として「スマートシティ」を理解することはできても、実体がつかみきれないという声もありました。

具体的なイメージをシンポジウムで共有

そこで熊谷市では、7月4日に「熊谷スマートシティシンポジウム」を開催し、今年度予定している具体的な事業を、関係者や報道機関の皆さんの前で発表しました。そしてシンポジウムの動画を広く公開することで、市民の皆さんにもお知らせをしています。（シンポジウムの詳細は6ページをご覧ください）

具体的な事業とは、3ページ上部にアイコンとして記載している、電子地域通貨や、コミュニティバスに関する事業です。また、熊谷独自の地域課題である「暑さ」や「気象」に関する事業の実施も予定しています。



＼用語解説／

スマートシティとは

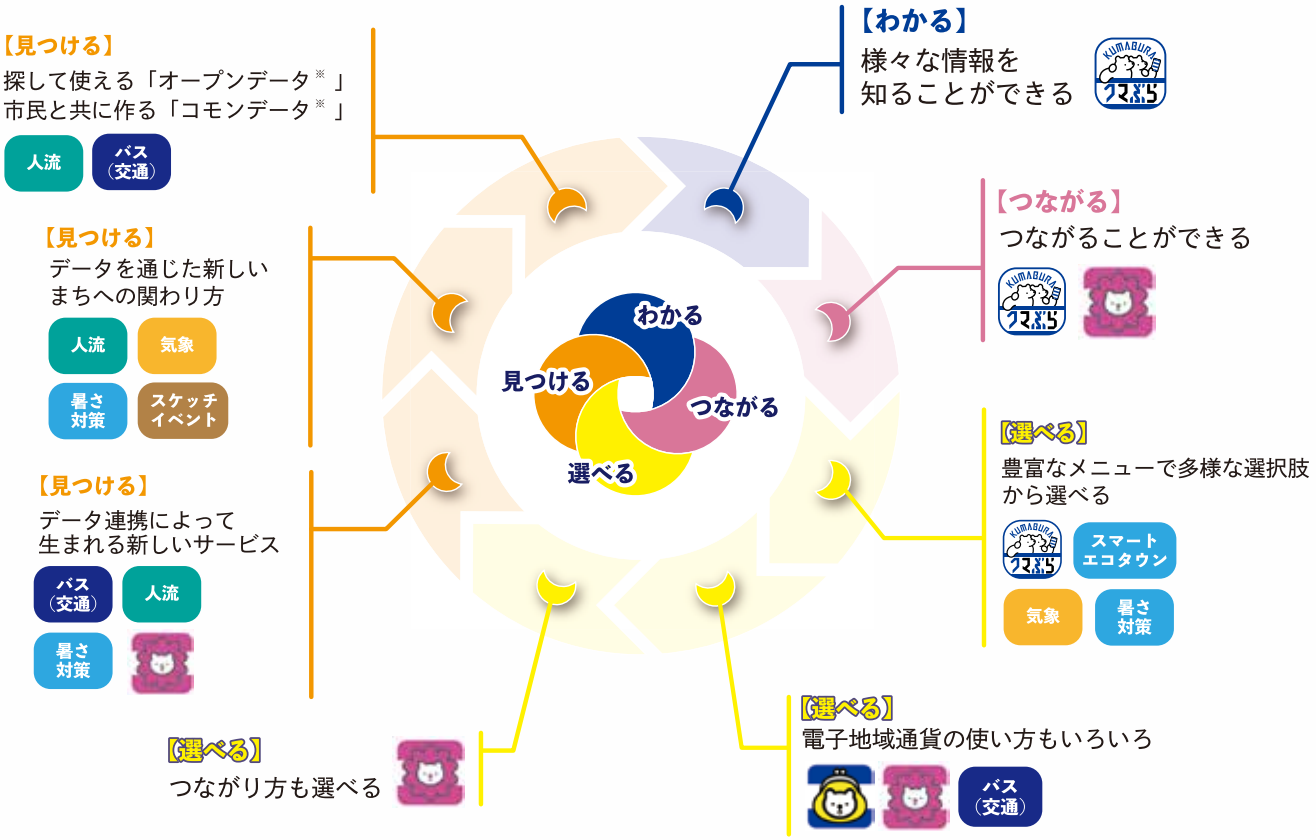
スマートシティは、「ICT 等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける、持続可能な都市や地域」と定義されています。

熊谷市では、スマートフォンアプリの「クマぶら」を入口としてスマートシティに取り組みます。

社会実装とは

社会実装とは、時期や対象を限定して実験的に導入するのではなく、市民全体が研究開発によって得られた知識・技術・製品・サービスを実社会で活用することです。

やさしい未来を発見し、育てていく熊谷スマートシティの成長サイクル



用語解説

オープンデータとは、 行政が持っているデータや、 様々な分野で基礎資料となり得る信頼性の高いデータなどを、 二次利用可能な形式で公開したもの。 コモンデータとは、 それらのオープンデータだけでなく、 民間が作成するデータも含めて、 誰でも作成または活用することのできるデータのこと。（※コモンデータは熊谷スマートシティ内で定義づけた言葉）

アイコン解説

スマートシティが提供する全てのサービスの入口「クマぶら」

市内加盟店でお買い物ができる地域電子マネー「クマ PAY（ペイ）」

ポイントをためて特典を受け取ったり、市民同士で交換できる「クマポ」

熊谷スマートシティの成長サイクル

上段に記載したイメージは、「やさしい未来を発見し、育てていく 熊谷スマートシティの成長サイクル」として、現時点で熊谷市が行うスマートシティ事業の全体像を表しています。中心に置かれた「わかる」「つながる」「選べる」「見つける」という4つのキーワードと、それぞれのアイコンが関連付けられているとおり、事業を通して、キーワードに関連した新たな発見が生まれる未来を目指しています。

それぞれの事業を「スマートシティ」として関連づけている理由は、例えば電子地域通貨であれば、その事業によって「地域経済の活性化」を目指すだけでなく、その過程で得たデータを分析し、分析データを他の事業でも活用することができるためです。このように、全体としてデータ活用のサイクルを回すことが、スマートシティが行う「デジタル技術やデータの活用」です。

また、これらの事業を実施するための環境づくりとして、9ページに記載のある「高齢者へのスマホ貸与事業」や、市内へのWi-Fi（ワイファイ）整備なども実施しています。









4 月に名称を募集した電子地域通貨の名称は、地域電子マネーが「クマ PAY（ペイ）」、コミュニティポイントが「クマポ」に決定しました。

応募件数 410 件と、たくさんの方に提案いただいた中から名称を決定したほか、地域に愛され、活用されてほしいという願いを込めて、「スクマム！クマガヤ」のシンボルマーク「スク」と「マム」の新しいデザインを作成しました。

「クマぶら」という入口の先に広がる熊谷の未来を体験しよう

全てのサービスの入口「クマぶら」

「クマPAY（ペイ）」「クマポ」やその他のサービスを使うためには、熊谷市公式 LINE（ライン）から設定する「クマぶら」に登録していただくところから始まります。

この「クマぶら」を入口として使える機能が、下記のとおりに関連付けられ、データの蓄積と活用の循環を生み出す仕組みとなっています。

※今月号で紹介したサービスを「クマぶら」で使用できるようにするため、9月に「クマぶら」の機能をリニューアルする予定です。

クマぶら登録

STEP 01 まずは熊谷市公式 LINE をお友達登録

STEP 02 続けて「クマぶら」の登録をするだけ

「クマぶら」の登録は右記コードから

「クマぶら」を入口として提供されるサービスは、データの蓄積と活用の循環へとつながる。



地域電子マネー「クマPAY（ペイ）」

◆商業観光課　内線499

熊谷スマートシティ関連事業の一つとして実施する、地域電子マネー「クマＰＡＹ」とは、令和6年3月から熊谷市内の加盟店で使える、スマートフォンで利用できるキャッシュレス決済の仕組みです。スマートフォンをお持ちでない方は、カードタイプを利用することもできます。また、スマートフォンが得意でない方でも、使い方を選ぶことができます。

通貨の単位は「マネー」と呼び、1マネーを1円として、1マネーからご利用できます。

これまで紙で発行していた「まち元気」熊谷市商品券も同様ですが、熊谷市内で買い物をすることが、地域内経済を循環させることとなり、それが持続可能なまちをつくることにもつながります。8月からは加盟店の募集も開始し、下図スケジュールのとおり準備を進めているところです。（事業者の皆様は9ページの加盟店募集とキャッシュレス機器導入補助のお知らせもご覧ください）

プレミアム付きクマPAYは9月から抽選応募がスタート

令和6年3月から、一般的なキャッシュレス決済と同様にチャージして使える通常のクマＰＡＹの一般販売が開始となります。これに先立ち、多くの市民の方にご利用いただけるよう市民限定のプレミアム付きクマＰＡＹを販売します。

プレミアム付きクマＰＡＹは、9月から抽選応募が開始となり、当選者の方限定で11月から販売・利用開始となります。

利用者ニーズに合わせた 2つの使い方

スマートフォンタイプ



利用者のスマートフォンでお店の二次元コードを読み取ります。（または、利用者がスマートフォンで表示する二次元コードをお店側が読み込みます。）

カードタイプ



利用者のカードに印刷された二次元コードをお店側がタブレットなどで読み取ります。

クマPAYスケジュール



コミュニティポイント「クマポ」

◆市民活動推進課　内線330

コミュニティポイント「クマポ」は、令和6年3月から始まる、熊谷市独自のポイントシステムです。ポイントの単位は「クマポ」です。「まちを元気にし、市民が誇れるまちにする事業やイベント」での配布を予定しています。クマポに換金性はなく、クマＰＡＹとの連携は予定していません。

クマポを「ためる」には、イベント会場などに設置された二次元コードをスマートフォンで読み取ります。クマポを「つかう」には、事業者などが用意したサービスや記念品を受け取る際に、二次元コードを読み取る、または、読み取ってもらいます。

また、クマポは利用者同士で交換することができるため、感謝の気持ちとして相手に渡すこともできます。人と人とがつながるまちをクマポで実現したいと考えています。

クマポを「ためる」



クマポを「つかう」













熊谷スマートシティシンポジウムを開催しました

産学官民で連携 熊谷スマートシティ

7月4日、さいしんホールで150人を超える方々に参加していただき、「熊谷スマートシティシンポジウム」を開催しました。シンポジウムでは、初めに市長が「熊谷スマートシティ宣言」を行い、「デジタルと人の力で社会を前に進めていく」という決意を示しました。さらに、熊谷スマートシティの入口である「クマぶら」や、公募して決定した「クマPAY」「クマポ」の名称とデザインなどを発表しました。

シンポジウムで行われた、国土交通省専門調査官による基調講演や、熊谷市が令和5年度から具体的に進めていくスマートシティの事業概要の説明を聞いた参加者からは、「スマートシティをより具体的にイメージすることができた。自分たちもできることを見つけながら関わっていきたい。」との声が寄せられました。

最後に「今後のスマートシティの取組」として、市民の皆さんが参加できる「シーンスケッチコンテスト」に関するお知らせを行いました。さらに、官民連携によるデータ活用サイクルへの協力を呼びかけました。



横内（よこうち） ゆり 氏

埼玉県環境部環境未来局長

Message

熊谷スマートシティシンポジウムの開催おめでとうございます。持続可能なまちづくりに取り組む「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」にもエントリーされている熊谷市のスマートシティの取組を応援するとともに、ますますの発展を期待しています。

市町村の「コンパクト」「スマート」「レジリエント」の３つの要素を兼ね備えた持続可能なまちづくりを県が支援する「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の統括責任者。



市ホームページ

熊谷スマートシティ推進のために開催されたシンポジウム後に、熊谷市と連携を図っていく、産学官民それぞれの分野を代表する方々にインタビューを行いました。



まずは、活用できる多くのデータを集めること

白木（しらき） 洋平（ようへい） 氏 ｜ 立正大学データサイエンス学部教授

スマートシティにおいて大事なことは、得たデータを活用しやすい形で公開し、市民に還元していくことです。

国などが公開しているデータと市で蓄積したデータを、産業界やアカデミーで活用することで、スマートシティが目指す課題解決や新しいサービスの創造につながります。データを活用したまちづくりを進めるためには、まずは質の高い、活用できるデータを多く集め、公開していくことが、これからのまちの未来につながっていくと考えています。

専門的な見地から助言をいただく、熊谷スマートシティアーキテクトチームの統括責任者。地元大学連携を含めた幅広い分野で助言をいただいています。



課題に向き合いながら、より良いサービスをつくりたい

吉田（よしだ） 直孝（なおたか） 氏 ｜ NEC（日本電気株式会社）スマートシティ事業部門上席プロフェッショナル

熊谷スマートシティのすべての入口であるアプリ「クマぶら」の運用を委託された事業者として、市民の皆様により良いサービスを提供したいと思っています。そのためにも、我々民間企業も熊谷の課題にしっかりと向き合いながら、一丸となってまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

令和３年度に試験導入した「くまぶら」の運用開始時から、熊谷スマートシティに関わっている事業者。



産業DX（ディーエックス）により、魅力あるまちづくりをしていきたい

大久保（おおくぼ） 直政（なおまさ） 氏 ｜ 吉見グループ（株）代表取締役（一社）けやき共創パートナーズ 理事

シンポジウムでは、スマートシティという枠組みを使った課題解決への覚悟を感じました。私たち産業界も、現在進めている産業 DX の関わりの中で、市と連携しながら持続可能なまちづくりを進めていきたいと考えています。

産業 DX では市民も産業界も誇れる、魅力あるまちづくりを進めるため、ＤＸの視点を取り入れた事業者の課題解決支援などを始めたところです。今後、公民連携で更に事業を発展させながら、一緒に魅力あるまちを創っていきたいと思います。

熊谷市の産業振興を推進することを目的とした「熊谷市産業 DX 検討会議」のメンバー。市のスマートシティ事業と連携を検討されています。



地域に関心を持ち、関わってもらう「きっかけ」に

出浦（でうら） 尚明（なおあき） 氏 ｜ NPO法人くまがや地域通貨研究会 代表理事

私は地域でボランティア活動をしているので、コミュニティポイント「クマポ」に関心があります。そして、ウェルビーイング※の実現にも効果があると期待しています。

スマートシティの推進が、様々なデジタル技術を活用して私たちの暮らしを快適にしていくという期待を持っています。地域の様々な活動に参加して「クマポ」をもらい、使う。そのことが、自分だけでなく、家族や地域のためになるということもわかりやすくＰＲしていただき、参加と共感の輪が地域に広がっていくことを願っています。

2004 年 8 月から、紙の地域通貨「くまがやありがとう券」の発行と運営を行っている NPO 団体の代表者。

※ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に良好な状態であること。

Special Movie

シンポジウムの様子は、市ホームページと市公式ユーチューブチャンネルにて動画を公開しています。
熊谷スマートシティの最新情報も、市ホームページで随時更新しますので、ぜひご覧ください。






第71回 熊谷花火大会

8月12日 Sat. 19:00▶21:00

4年ぶりの通常開催！
打ち上げ総数 約1万発！

◆熊谷市観光協会　TEL 048-594-6677

とき　8月12日（土）19時～21時

ところ　荒川河畔（荒川大橋下流）

お知らせ

■ 開催・中止の情報

①電話 TEL 050-3665-9603（当日午前10時から／一部の電話からはご利用できません）
②熊谷市メール配信サービス「メルくま」の「観光・イベント」情報からも配信します。
［順延日］8月13日（日）、19日（土）、20日（日）

■ ゆうゆうバスのルート変更などにご注意ください

・時間帯により、一部ルートの変更や、運休になる区間があります。
詳しくは、右記コードでご確認ください。　◆企画課　TEL 内線 528
※交通規制情報などは、市報同時配布の冊子でご確認ください。

メルくま

市ホームページ

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

熊谷市地域電子マネー「クマPAY」の加盟店を募集します！

熊谷市限定で利用できるキャッシュレス決済サービスがはじまります。

特色	・登録時、決済時、換金時の手数料は全て無料 ・換金は月に一回、自動振込（換金のための来庁不要） ・通貨の単位は「マネー」と呼び、1マネー1円として、1マネーからご利用が可能です。
対象店舗	熊谷市内にある店舗
募集期間	令和5年8月1日（火）から受付開始

申込み　申請書類を下記へご提出ください。
◆商業観光課
TEL 内線 499



市ホームページ

加盟店向け　キャッシュレス機器の導入補助に関するお知らせ

熊谷市地域電子マネー「クマPAY」の加盟店に登録いただいた事業主様へ、キャッシュレス決済端末の購入に必要な経費を一部補助します。

対象店舗　市内の中小企業・個人事業主
補助金額　1事業者につき最大10万円
対象経費　カメラ機能付きタブレットなどを含むキャッシュレス決済端末機器
申請期限　予算上限に達し次第終了
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

65歳以上の方への『スマートフォン貸与事業』始まります

高齢者のデジタル技術向上を目的とし、スマートフォンをお持ちでない65歳以上の高齢者にスマートフォンを約6か月間無償で貸与し、基本的な操作を講習会等で習得できるように支援する「高齢者向けスマートフォン貸与事業」を実施します。

申込み　8月29日（火）から市役所（長寿いきがい課）、行政センター、ホームページ等で配布する参加者募集チラシを確認し、申込書に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。

提出方法　市役所（長寿いきがい課）、行政センターの窓口にて直接申込み、または郵送でお申込みください。

第1期申込期間　8月29日（火）～9月15日（金）

※郵送の場合は9月15日消印有効
※申込み多数の場合は抽選

◆本事業の詳細は、市報8月号と同時に班回覧を行ったチラシをご覧ください。

◆長寿いきがい課　TEL 内線 280、272、290

価格高騰重点支援給付金（3万円）のお知らせ

8月1日から申請書による受付を開始します。申請書の提出により、給付の対象となる世帯は、次のとおりです。

非課税世帯分

①通知や確認書による価格高騰重点支援給付金を受給していない。
②世帯全員の住民税が非課税である。
③6月1日時点で熊谷市に住民登録がある。

家計急変世帯分

①通知や確認書による価格高騰重点支援給付金を受給していない。
②令和5年1月以降、予期せず家計が急変し、世帯全員の収入が住民税非課税世帯と同様の状況にある。

※申請書の提出の際には必要書類があります。
※詳しくは、右記コードからご確認いただくかコールセンターにご連絡ください。
◆福祉総務課（コールセンター）
TEL 048-580-7288

市ホームページ

帯状疱疹（たいじょうほうしん） 予防接種（任意接種）費用の一部を助成します

帯状疱疹の重症化を予防するため、任意接種である帯状疱疹ワクチン接種について、費用の一部を助成します。

※任意接種は、ご自身の判断で接種を希望される方と接種医との相談により行われるものです。予防接種による効果や副反応などについて、十分理解したうえで接種の判断をしてください。

事業開始日　令和５年９月１日（市内実施医療機関での接種開始日・償還払い申請の受付開始日）

対象　①接種日において熊谷市に住民登録がある 50 歳以上の方
②令和５年４月１日以降に受けた接種

ワクチンの種類と助成金額

種類	生ワクチン（ビケン） 乾燥弱毒生水痘ワクチン	不活化ワクチン（シングリックス） 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
接種回数	１回	２回
助成金額	４，５００円／１回	１２，０００円／１回

※助成はどちらかのワクチンで生涯に１度限りとなります。（不活化ワクチンは２回接種を１度とみなします。）

※令和５年３月 31 日以前に接種した不活化ワクチンの１回目接種は対象となりません。

接種方法と助成方法

①実施医療機関で接種する場合（令和５年９月１日以降接種）
直接医療機関に連絡し、接種を受けてください。
各医療機関の接種費用から助成額を差し引いた金額をお支払いください。
※実施医療機関は右記コードからご確認ください。

市ホームページ



②実施医療機関以外で接種する場合（令和５年９月１日以降接種・償還払い）
接種後、医療機関で全額を支払った後に健康づくり課（熊谷保健センター内）窓口または郵送で申請してください。必要書類は市ホームページからご確認ください。

③令和５年４月１日から８月 31 日までに接種した場合（償還払い）
上記②と同様の方法で申請してください。

償還払いの申請期限
生ワクチンは接種日から、不活化ワクチンは原則２回目接種日から起算して１年を経過する日まで。

◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

帯状疱疹とは

子どもの頃に感染する水痘（水ぼうそう）のウイルスが原因で起こる皮膚の疾患です。治った後も身体の神経節に潜んでいたウイルスが、ストレスや心労、病気や加齢などにより免疫力が低下した際に活動を始め、帯状疱疹として発症します。日本では、80 歳までに約３人に１人が発症するといわれており、皮膚症状が治った後も、50 歳以上の約２割の方に帯状疱疹後神経痛（PHN）と呼ばれる長い痛みが続くことがあります。



●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

8月23日(水)～8月29日(火)は、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間です。◆こどもの人権相談 TEL 0120-007-110

お互いの人権を尊重しながら共に生きる社会を実現しよう

身の回りに目を向けると、私たちにできることはたくさんあります。「誰か」のことではなく、自分自身のこととして行動に移しましょう。

私たちにできる行動の一つとして、公民館などの人権研修会にぜひ参加してください。そして、全ての人々の人権が認められる、明るく住みよい地域社会を作り上げていきましょう。

◆人権政策課　TEL 内線356　◆社会教育課　TEL 内線388



ぼくのお母さん

小学四年生



ぼくのお母さんは、生まれつき耳が聞こえないので、手話を使い話します。ぼくは、生まれてすぐは、お母さんが耳の聞こえないことは、全然知りませんでした。けれど、しゃべれるようになって、生まれつきお母さんの耳が聞こえないことを知り、びっくりしました。ぼくは、最初手話のことは知らず、使おうともしませんでした。

けれど、一年生になったころには、数字やありがとうなどのかんたんな手話を使えるようになっていて、手話が少しずつ楽しくなりました。そうなると、さらに、手話のことを勉強し、知りたくなってきました。そして、お母さんと手話で話していると、

「手話を覚えてくれて、ありがとう。」

とたまに、よろこばれたりします。そうすると、ぼくはお母さんのためにもっと手話をがんばりたいと思って、たくさん練習をがんばります。そうすると、手話についてもっと興味をもってそうで、手話について、知ることができると思います。なのでぼくは、手話をがんばりたいと思います。家の人で、ふだん手話を使っているのは、おばあちゃん、お父さん、お母さん、ぼくです。ぼくは、ぼく以外の三人に、手話を教えてもらったり、手話について話してもらったりします。だから、その期待にこたえるつもりで、ぼくは手話をがんばっています。そうすると、

「そうそう。」

「この手話はこうだよ。」

などと、アドバイスをしてくれるので、



「ありがとう。」

と言って、感謝の気持ちを表します。時々、わからない手話などが、会話に出てくると、難しくてうまくいかないけれど、そんな時は、いつもお母さんが教えてくれます。そのため、一度見た手話は、教えてもらい、練習をたくさんして、覚えたいと思います。それでも難しくて覚えられないものもあるかもしれないけれど、最後まであきらめずにがんばりたいと思います。

ぼくはこの間、東京にコンサートを見に行って、びっくりしました。そのコンサートは、耳の聞こえない人のために、サウンドハグという、席に一つあるボールのようなものが音楽に合わせて、振動したり色が変わったりして、どんな音楽か教えてくれるというものでした。なので、耳が聞こえない人でも大丈夫なコンサートでした。だから耳の聞こえない人がいっぱいいました。その後、数人でお昼を食べた時は、お母さんは他の聞こえない人と手話で話し、ぼくは、他の小さい子たちを、馬のポーズになって乗っけて歩くというゲームが一番つかれたけれど、楽しかったです。ぼくは、このような経験を、もっともっとたくさんして、手話を覚えていきたいです。

ぼくは、お母さんに手話を教えてもらわなくても、完ぺきに使えるようにマスターするのが目標です。また、手話を使えるようになって、お母さんの通訳をしたり、耳の聞こえない人のためにできることをしたりして、耳の聞こえない人に信用してもらえたら、耳の聞こえない人と友だちになって、いい未来にしていきたいです。

令和四年度児童生徒人権作文集
「じんけんくまがや」第十七集より

『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集説明会＆研修会の開催

熊谷市産の農産物やその加工品のブランド化に意欲のある方を、『熊谷ファームラボ』プレーヤーに認定し、ブランド化を支援するため、下表のとおり達成段階に応じて補助金が交付されます。

達成段階	【ステップ1】 プレーヤー認定	【ステップ2】 流通の確立	【ステップ3】 ブランド認証
農産物	10 万円	15 万円	25 万円
加工品	30 万円	45 万円	75 万円

KUMAGAYA FARM LAB

申請方法の説明会と併せて農産物のブランド化への関心を高めていただくための研修会を下記のとおり開催します。

とき　令和 5 年 8 月 30 日（水）　14:30 ～

ところ　妻沼中央公民館　大ホール

研修会の概要　ブランド化に取り組む農業者によるパネルディスカッション

コーディネーター

松原亨（まつばらこう）氏　（株）マガジンハウス コロカル編集長

※プレーヤー認定の申請方法、説明会・研修会への参加方法など詳しくは右記コードからご確認ください。

市ホームページ

◆農業政策課（妻沼庁舎）　TEL 048-588-9987

令和 6 年度版 熊谷市くらしのカレンダー 作品・広告を募集します

掲載作品の募集

カレンダー掲載作品を募集します！

応募方法　以下の記入事項を明記し、12 月 1 日（金）までに郵送または E メールで応募してください。

記入事項　①タイトル②撮影または作成年③掲載希望月④作品の場所・熊谷市とのゆかりなど⑤氏名⑥年齢⑦住所⑧電話番号

【注意事項】

・レイアウトの都合上、応募作品は横型のみとさせていただきます。
・写真に人物が掲載されている場合は、事前に写っている方の了承を得てください。
・掲載写真はレイアウトの都合上トリミングを行う場合があります。
・提出された作品は原則返却しません。

郵送の場合　作品の裏側に①～⑧を明記し、広報広聴課へ郵送してください。

E メールの場合　本文に①～⑧を明記し、電子データを添付して下記へ送付してください。

E メール：webmaster【アットマーク】city.kumagaya.lg.jp

市ホームページ

広告の募集

今回から新たに企業などの広告掲載を始めます！

申込方法　「熊谷市くらしのカレンダー広告掲載申込書」に必要事項を明記し、9 月 29 日（金）までに郵送または E メールで応募してください。

［掲載イメージ］



広告詳細

【掲載位置】カレンダー広告例（上記）のとおり
【枠数】最大 24 枠（2 枠 / 月）
【規格】縦 50mm、横 90mm
【販売価格】100,000 円 / 枠（各社最大 3 枠）

※その他遵守事項については、右記コードから、「熊谷市くらしのカレンダー広告掲載基準」を必ずご確認ください。

市ホームページ

◆広報広聴課　TEL 内線 206

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

気をつけて！消費者トラブル 相談件数ベスト3

消費生活センターで特に多い相談事例を３つ紹介します。　◆市民活動推進課　TEL 内線 286

1．定期購入トラブル

通信販売での健康食品、化粧品などの「定期購入」にまつわる相談が世代を問わず増加しています。

通信販売にクーリング・オフ制度はありません！

販売業者が定める返品に関する特約（返品特約）がある場合に、これに従うことになります。

低価格を強調する広告には特に注意を！

低価格であることを強調する広告を見て、1回だけのつもりで注文しても、「定期購入」が条件で、総額で数万円の金額を支払うケースもあります。

トラブルに遭わないために！



・定期購入が条件になっていないか、販売サイトをよく確認しましょう。
・注文時の画面やメールをスクリーンショットなどで保存しましょう。
・解約の連絡がつかない場合でも、連絡した証拠（電話やメールなどの記録）を残しましょう。

2．訪問による屋根修理トラブル

作業員が突然来訪し、「瓦がずれているのが見えた」など、自宅の不具合を告げて不安をあおり、強引に工事を契約させる悪質な手口が増えています。

トラブルに遭わないために！

・「無料で点検する」などと訪問されても、対応しない。
・説明をうのみにせず、必要ない契約はきっぱり断る。

3. 詐欺サイトによる通販トラブル

インターネット通販で商品を注文し、お金を振り込んだものの、商品が届かず、販売店とも連絡が取れないといった相談が後を絶ちません。

こんなサイトに要注意！詐欺サイトの特徴

・振込先が個人名義
・日本語やフォント（書体）が不自然

◆困ったときには、消費生活センター（市役所１階市民相談室内）にご相談ください。
TEL 048-524-7321（直通）　**受付時間**　月～金 9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 15:30（祝日を除く）

令和５年度 熊谷市総合スポーツ大会日程表（8月～10月開催分）

種目	とき	会場
射撃	8/27(日)	足利アップル射撃場
水泳	9/10(日)	熊谷さくら運動公園アクアピア
ゴルフ	9/14(木)	熊谷ゴルフクラブ
バスケットボール	9/17(日)～10/1(日)	熊谷市立市民体育館
サッカー	9/18(月)～12/2(土)	熊谷スポーツ文化村くまぴあ他
テニス	9/24(日)・10/1・8日(日)	熊谷さくら運動公園テニスコート
中学校体育連盟	9/28(木)～10/2(月)	熊谷市立市民体育館・大里体育館
ソフトボール	10/1(日)～29(日)	熊谷荒川緑地ソフトボール場
ラグビー	10/1(日)～11/12(日)	熊谷荒川緑地ラグビー場
野球	10/1(日)～11/26(日)	熊谷さくら運動公園野球場他
バレーボール	10/8(日)	熊谷市立市民体育館・大里体育館
陸上競技	10/9（月・祝）	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
山岳	10/14(土)	麦草峠・高見石からの神秘の白駒池
卓球	10/14(土)・11/4(土)・5(日)	熊谷市立市民体育館
弓道	10/15(日)	熊谷さくら運動公園弓道場
空手道	10/15(日)	熊谷市立市民体育館
体操	10/22(日)	熊谷市立市民体育館

※申込みなど、詳しくは協会ホームページをご覧ください。◆市スポーツ協会（市民体育館内）　TEL 048-525-6463

※掲載内容について、詳しくは◆の問合せ先または市ホームページまで。